

計画区間内の主な施設

① 赤川河川緑地

② 櫛引総合運動公園

③ 赤川市民ゴルフ場

④ 桜づつみ(赤川、羽黒、馬渡、櫛引)

⑤ その他(鮭採捕場、雪捨て場、羽黒多目的広場)

①-1 赤川河川緑地の現状



【概要】

○所在・面積

鶴岡市大宝寺地内外 約218,000㎡

○沿革

S45年度より鶴岡市が赤川左岸三川橋上流に市民運動場整備に着手し、陸上競技場などを設置。S48年度には建設省の河川環境整備事業により、空間利用の一貫性をもたせた赤川環境整備計画を策定し、建設省で高水敷きを整正したものを、鶴岡市が公園施設として順次整備を行った。

【主な施設】

- ・陸上競技場
- ・サッカー場(2面)
- ・ラグビー場
- ・野球場(2面)
- ・ソフトボール場
- ・子供広場
- ・自由広場
- ・ゲートボール場
- ・グラウンドゴルフ場
- ・移動式トイレ3箇所
- ・外水栓2箇所
- ・ベンチ25基

【維持管理形態】

- 形態 業者委託
- 主な委託内容 芝生管理(芝刈、薬剤除草、目土、芝補修)
草地管理(草刈り、薬剤除草) 広場管理(整地)

【利用状況】

赤川河川緑地の年間の利用者数は、約54,000人(3年平均)でありスポーツやレクリエーション、憩いの場として活用されているものの多くは特定のスポーツ団体での利用となっている。

夏には「赤川花火大会」の会場として利用され、毎年多くの人たちが訪れる。(観光客数33万人:市観光物産課)また、秋にはワイン祭のイベントや、グループによる芋煮会の会場として利用されている。

平成28年度の利用状況

(単位:人)

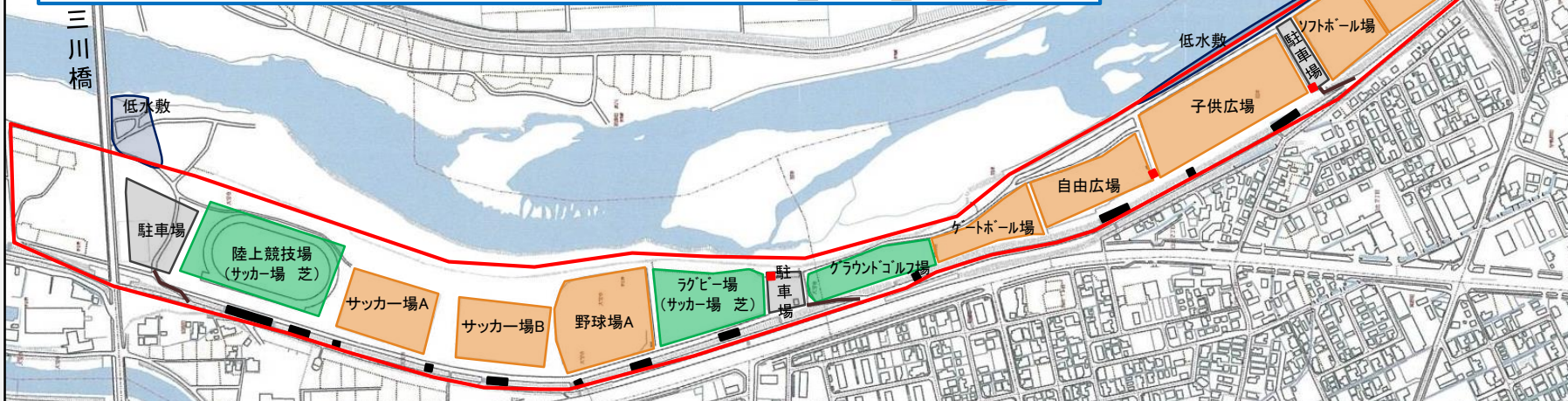
野球	ソフトボール	サッカー	ゲートボール	イベント等	合計
21,875	15,849	10,573	1,600	4,550	54,447

①-2 赤川河川緑地の現状



水辺の一部は護岸整備され、階段も設置されており、釣りをする人たちも見られる。水際には河畔林やヨシ原があり、鳥類などの動物が生息している。堤防から河川緑地への坂路は3箇所、階段は11箇所あり、河川緑地内には駐車場が3箇所、移動式トイレが3箇所整備されている。堤防上の市道は歩行者等の安全対策のため、H28.8月より車両通行止めとしている。

■ : 階段 ■ : 坂路 ■ : トイレ



サッカー場や野球場、多目的に利用できる子供広場や自由広場が整備されている。同様の施設が複数整備あり、同一競技を同時に実施できるため、大会等のイベントに利用されている。また夏には赤川花火大会、秋にはワイン祭りや芋煮会の会場となり、多くの人々が訪れる。

②-1 櫛引総合運動公園の現状



【概要】

○所在・面積

鶴岡市黒川～勝福寺地内 約136,800㎡

○沿革

住民の健康体力づくりへの関心と欲求が高まっている背景を踏まえ、昭和63年から平成3年にかけて、住民の心身にわたる健康づくり、創造的文化的活動など多目的に行うことができる総合運動公園を整備したものの。

【主な施設】

- ・陸上競技場 ・多目的広場 ・野球場 ・グラウンドゴルフ場
- ・各イベント広場 ・水上野外ステージ及び観覧席 ・せせらぎ水路
- ・照明設備8灯 ・移動式トイレ3箇所 ・水飲み場3箇所

【維持管理形態】

- 形態 指定管理
- 主な委託内容 芝生管理(芝刈、薬剤除草、目土、芝補修)
草地管理(草刈り、薬剤除草)
クレーコート整備、樹木管理(害虫防除)

【利用状況】

櫛引総合運動公園の年間の利用者数は、約34,000人(3年平均)であり、陸上競技場やナイター照明付きの野球場等、野球やサッカー、グラウンドゴルフやゲートボールができるスポーツ施設や、憩いの場が整備されている。また、せせらぎ水路の流れる親水広場は、自然鑑賞や芋煮会など、多くの人が集まり、幅広い世代に広く利用されている。夏は黒川能「水焰の能」(薪能)の舞台として使われている。

平成28年度の利用状況

(単位:人)

陸上競技場	多目的広場	野球場	なべっこ広場	イベント広場	ゲートボール場	市グラウンドゴルフ場	合計
2,000	2,718	4,978	3,648	2,292	0	16,217	31,853

②-2 櫛引総合運動公園の現状



ナイター照明付きの野球場等のスポーツ施設や、平成21年に整備されたグラウンドゴルフ場があり、幅広い年代に利用されている。



せせらぎ水路の流れる親水広場は、自然鑑賞や羊煮会など、多くの人が集まり、幅広い世代に広く利用されている。水上ステージは、黒川能「水焰の能」の舞台として使われている。



駐車場が3箇所、移動式トイレが3箇所整備されている。陸上競技場には、観覧席と一体となった階段が設置されている。

■ : トイレ ■ : 階段



コミュニティ広場には、子どもが遊べる遊具が設置されており、子どもや親子での触れあいの場として利用されている。

③ 赤川市民ゴルフ場の現状



【概要】

○所在・面積

鶴岡市我老林から勝福寺 約173,400㎡

○沿革

赤川環境整備計画の一つとして、H元年に整備された。整備にあたっては、第三セクター方式により行い、完了後は市に寄付され公園施設として管理にあっている。

【維持管理形態】

○形態

指定管理

○主な委託内容

コース管理(芝刈、薬剤除草、目土、芝補修)
施設管理(クラブハウス、格納庫、駐車場)

【主な施設】

- ・ホール数:9ホール パー35 L=2,355m 案内看板、防球ネット
- ・クラブハウス(木造2階トタン葺き)、格納庫、駐車場【

利用状況】

開設当初は、年間30,000人程の集客があったが、年々減少傾向となり、近年は12,000人程となっている。ジュニアやシニアレッスンなども開催しながら、ゴルフ人口の増進を図っている。

平成28年度の利用状況

(単位:人)

一般	高齢者等	高校生	合計
9,389	815	51	10,255



ホール数は9ホールとなっており、平成3年にはコース内に調整池を整備した。ジュニアやシニアレッスンなども開催しながら、ゴルフ人口の増進を図っている。

④-1 桜つつみ(赤川、羽黒、馬渡、櫛引)

【馬渡概要】

- 所在
鶴岡市馬渡～黒川地内 約700m
- 沿革
馬渡川は赤川の霞堤となっており、馬渡川の水際(両岸)に樹齢80年とされる桜が植樹されているが、その経緯や管理者等は不明となっている。

【維持管理形態】

- 形態
地元の有志により、年に1回(7月頃)草刈りを実施している

【羽黒概要】

- 所在・面積
鶴岡市羽黒町地蔵俣～羽黒町松尾地内 約850m
- 沿革
平成14年に建設省の「桜つつみモデル事業」の認定を受け、平成17年までに堤防拡幅部分に桜の苗木120本を植栽。

【維持管理形態】

- 形態
業者委託
- 主な委託内容
草地管理(草刈)

【櫛引やすらぎ公園概要】

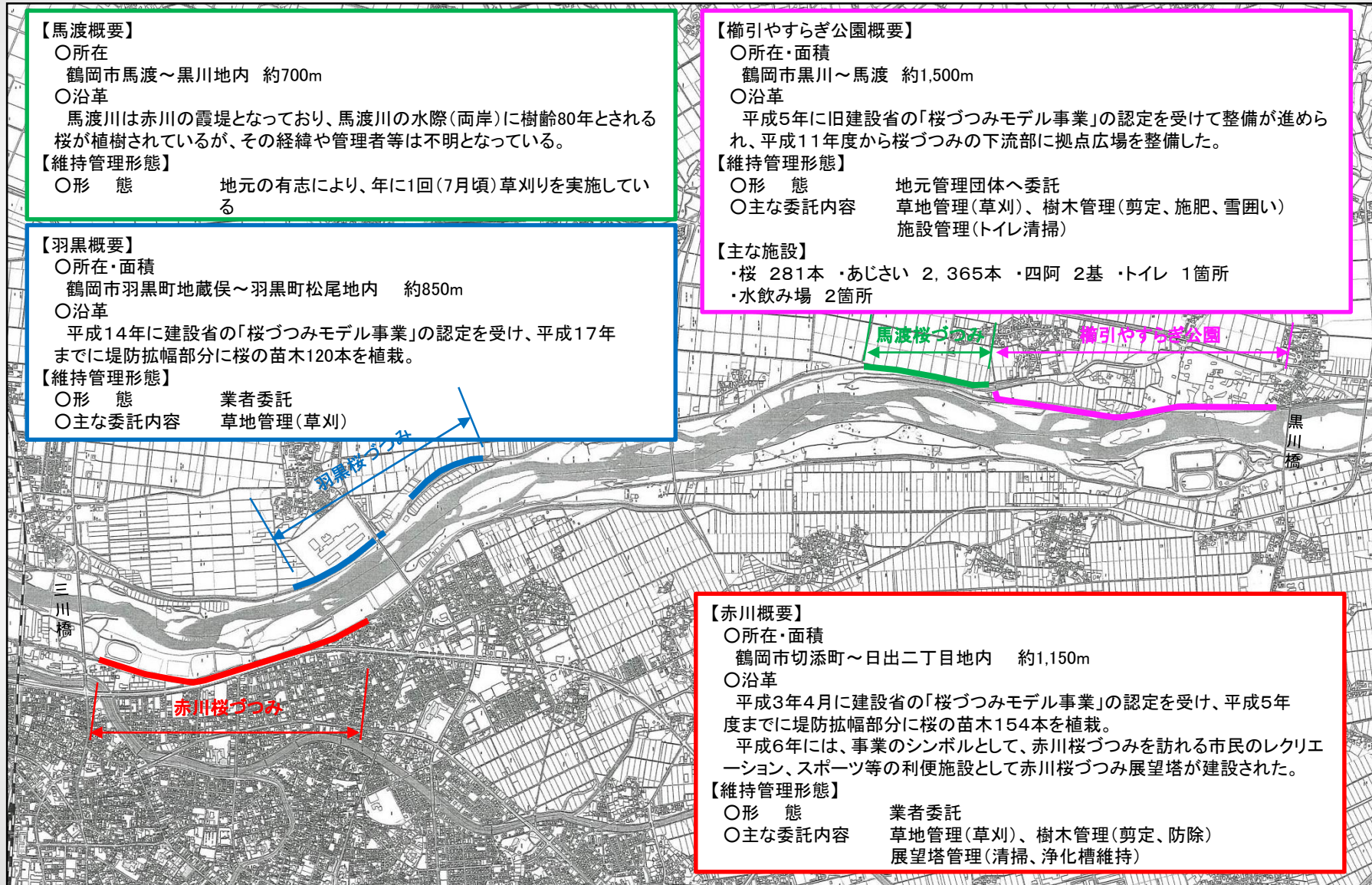
- 所在・面積
鶴岡市黒川～馬渡 約1,500m
- 沿革
平成5年に旧建設省の「桜つつみモデル事業」の認定を受けて整備が進められ、平成11年度から桜つつみの下流部に拠点広場を整備した。

【維持管理形態】

- 形態
地元管理団体へ委託
- 主な委託内容
草地管理(草刈)、樹木管理(剪定、施肥、雪囲い)
施設管理(トイレ清掃)

【主な施設】

- ・桜 281本 ・あじさい 2,365本 ・四阿 2基 ・トイレ 1箇所
- ・水飲み場 2箇所



【赤川概要】

- 所在・面積
鶴岡市切添町～日出二丁目地内 約1,150m
- 沿革
平成3年4月に建設省の「桜つつみモデル事業」の認定を受け、平成5年度までに堤防拡幅部分に桜の苗木154本を植栽。
平成6年には、事業のシンボルとして、赤川桜つつみを訪れる市民のレクリエーション、スポーツ等の利便施設として赤川桜つつみ展望塔が建設された。

【維持管理形態】

- 形態
業者委託
- 主な委託内容
草地管理(草刈)、樹木管理(剪定、防除)
展望塔管理(清掃、浄化槽維持)

④-2 桜づつみ(赤川、羽黒、馬渡、櫛引)

馬渡桜づつみ



櫛引やすらぎ公園の桜づつみと合わせて総延長約2.2km、約320本の桜回廊で、桜の名所として知られ、毎年桜まつりが開催されている。

植樹された経緯や管理者は不明であるが、地元住民の有志により、年に1回(7月頃)草刈り作業を実施している。

櫛引やすらぎ公園



平成10年度から「桜まつり」が開催され、地元住民や観光客で賑わいをみせる。また、月山や鳥海山、赤川等に囲まれた優れた眺望により、映画のロケ地としても有名なことから、カメラや画材道具を持った多くの人が集まる。

拠点広場では、パークゴルフを行うことができ、地元住民で多く利用されている。

羽黒桜づつみ



連続する120本の桜並木が、対岸にある赤川桜づつみと一体的な景観・環境空間を形成している。

赤川桜づつみ



鶴岡公園の桜より少し遅れて開花し、約300本の桜並木が1.2kmにわたって連なり、桜の名所として多くの人を訪れる。桜づつみのシンボルとして建設された展望塔は、シャワー室や更衣室などが配置されているものの、現在は、1階のトイレ、足洗い場のみ開放している。

⑤ その他の施設(鮭採捕場、雪捨て場、羽黒多目的広場)

【雪捨て場】

- 所在
鶴岡市大宝寺地内 約18,000㎡
- 沿革
鶴岡市で毎年河川占用許可を受け、市民の雪捨て場として利用している。



降雪後は常時重機を配置し、市民や民間施設等からの雪の受入に対応している。

鶴岡市雪捨て場

【羽黒多目的広場】

- 所在
鶴岡市羽黒町松尾地内 約3,500㎡
- 沿革
昭和63年に旧羽黒町の「羽黒西部河川運動公園整備計画」により、スポーツの振興、市民の体力づくり、余暇活動の場として整備されたもの。



芝生となっている広場の主な利用は、ラジコンヘリコプターの飛行場として使用されている。

羽黒多目的広場

鮭採捕場

【鮭採捕場】

- 所在
鶴岡市大半田地内
- 沿革
赤川鮭漁業生産組合が、昭和40年代から鮭が遡上する期間のみ河川一時占用許可を受け、鮭のやな場を設置しているもの。

【現況(H28.12)】



【設置状況(H23.11月頃)】



河床低下や組合員の高齢化と減少に伴い設置が困難となり、直近2年間は設置していないが、以前は、鶴岡市内や三川町の小学校が、体験学習として見学に訪れていた。